

日本船舶海洋工学会

アフターコロナ禍 特別検討委員会 報告会

事前申し込み

2022.3/2(水) 13:30
17:00

WEBEXオンライン開催

コロナ禍という海事産業全体にとっても未曾有の危機にあって、日本船舶海洋工学会は、コロナ禍終息後に世界の海事社会の再建をリードするための新しいビジョンを世界に向けて発信すべく、学会理事会直結の特別研究委員会を設けて、議論を重ねて参りました。

具体的には、クルーズ、物流、造船管理の分野での検討です。すなわち、コロナ感染で停止を余儀なくされたクルーズについてはその再開に向けての手順を、コロナ禍で社会を支えるエッセンシャルワークと再認識された物流については温室効果ガス削減や国内労働力不足の解決につながるシステム再構築の提案を、そしてこのコロナ禍の危機をチャンスに変えて飛躍しようとする造船業の今後の戦略を、それぞれ提言すべく議論してきております。

この機会に、これらの成果を公表し、広く学会員や関係者のご意見をいただきたく思います。皆様のご参加をお待ちしております。

Time schedule

13:30～13:40

開会挨拶 藤久保 昌彦(学会長:大阪大学)

「コロナ禍にあって日本船舶海洋工学会は先を見据えています」

13:40～14:20

クルーズWG報告 大阪府立大学 池田 良穂

「コロナ禍以降のクルーズとクルーズ船の新展開を提言します」

14:20～15:00

物流WG報告 大阪大学 梅田 直哉

「コロナ禍以降の新時代に即した物流システムの構築を提言します」

15:10～15:50

造船管理WG報告 日本造船工業会 瀬部 充一

「コロナ禍以降に飛躍するための造船業の方向性を探ります」

15:50～16:50

自由討論 司会 有馬 俊朗(企画理事:日本海事協会)

上記の3つのテーマについて、参加者間で意見の交換を行います。

16:50～17:00

閉会挨拶 梅田 直哉(関西支部長:大阪大学)

お申込み



こちらのお申込みフォーム から、必要事項を入力の上送信してください。
申込受付完了のメールをお送りさせていただきます。

<https://forms.gle/Yb33wUzMNPfAcB9KA>